

PRESS RELEASE

令和5年（2023年）10月5日

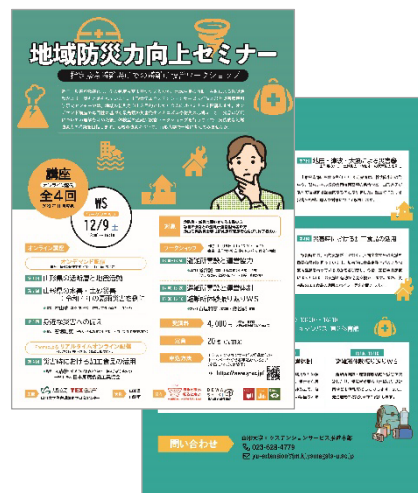
社会人向け「地域防災力向上セミナー」を開講します ～山形県内の災害や加工食品の活用を学ぶオンライン講座と避難所設営ワークショップ～

【本件のポイント】

- 地域の防災力の向上を目的に、エクステンションサービス推進本部と災害環境科学研究センターが主催する、社会人を対象とした防災セミナーです。
- 自宅や職場から気軽に何度でも受講できるオンライン講座では、山形県の例をもとに災害について学ぶほか、防災や加工食品の活用への理解を深めます。
- 12月9日には山形市の指定避難所・指定緊急避難場所に指定されている山形大学小白川キャンパス体育館を会場とした、避難所設営ワークショップを行います。

【概要】

近年、災害が激甚化し、その頻度も高まりつつあるなか、地域住民の自助・共助による防災活動がより一層もとめられています。山形大学エクステンションサービス推進本部と災害環境科学研究センターでは、地域の防災力向上を目的とした社会人向けセミナーを開講します。オンデマンド講座で専門性に基づく最先端の災害発生メカニズムや防災の心構え、加工食品の活用についての理解を深めた後、体験型の避難所設営ワークショップを行うことで、実践的な地域防災力の構築を目指します。地域の防災について、山形大学で一緒に考えてみませんか。



【講座の構成】 ※詳細はチラシおよびホームページでご確認ください。

[オンライン]

<第1回> 山形県の活断層と地震活動

<第2回> 山形県の水害・土砂災害：令和4年の豪雨災害を例に

講師 | 本山功 教授（理学部 担当/専門 地質学・古生物学）

<第3回> 身近な災害への備え

講師 | 石垣和恵 准教授（地域教育文化学部 担当/専門 家庭科教育学）

<第4回> 災害時における加工食品の活用

講師 | 大森桂 教授（地域教育文化学部 担当/専門 食教育）・一般社団法人 日本即席食品工業協会

[ワークショップ]

◇避難所開設と運営協力

講師 | 熊谷誠 講師（地域教育文化学部 担当/専門 地理学、社会安全システム科学、防災教育）

◇避難所開設と運営体制 ◇避難所体験振り返りWS

講師 | 石垣和恵 准教授・熊谷誠 講師

【受講いただきたい対象】

- ・防災・減災に関心がある市民の方
- ・自治会などの避難所運営担当者の方
- ・山形県防災士養成研修講座受講者ならびに修了者の方

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

【講座の概要】 ※詳細はチラシおよびホームページでご確認ください。

[日時・期間] 2023年11月1日（水）からオンデマンド講座を配信します
2023年11月16日（木）にオンライン第4回講座をリアルタイム配信します（見逃し配信あり）
2023年12月9日（土）にワークショップを開催します

[受講料] 4,000円

[対象] 社会人

[定員] 20名

[詳細・申込] <https://www.y-ex.jp/extension/post-64.html>

【主催】 山形大学エクステンションサービス推進本部
山形大学災害環境科学研究センター

【後援】 山形県
山形市

【協力】 一般社団法人 日本即席食品工業協会
株式会社 出羽紙器製作所

【エクステンションサービス推進本部について】

地域社会のニーズに基づき、大学の幅広い知見を生かした地域社会のための教育を一元的に提供する新組織として、2020年8月1日に発足。社会人のスキルアップや、人生100年時代に需要が高まる生涯教育など、各世代が求める学びの機会をオーダーメイド教育プログラムとして提供していくことを目的としています。

本学が保有する様々な領域の知見を活用し、社会人向けオリジナル講座「エクステンションぶらす」や、全40コマのオンライン講座「多文化共生スキルアップ講座」などを企画してきました。

【山形大学災害環境科学研究センターについて】

山形大学認定研究所として2021年3月1日に開所。山形県全域の自然災害・自然環境をテーマにした複数の専門分野にまたがる認定研究所は本学初です。山形県には、日本百名山にも名を連ねる数々の名峰、日本三大急流の一つ・最上川、奇岩に建立された名勝・立石寺など、自然の魅力に溢れています。一方で、近年では山形県沖地震や豪雨による最上川氾濫が発生し、今後も風水害、火山噴火、内陸直下型地震、日本海の津波など安全を脅かす種も尽きません。同センターでは、山形県の自然災害と自然環境の特性を探究し、高度な知識と防災に資する情報を地域へ発信するための拠点を形成していきます。

■山形大学災害環境科学研究センターHP <https://yu-rcned.amebaownd.com/>

お問い合わせ

エクステンションサービス推進本部（松田）

TEL：023-628-4779 メール：yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

地域防災力向上セミナー

市指定避難所での避難所設営ワークショップ

近年、災害が激甚化し、その頻度も高まりつつあるなか、地域住民の自助・共助による防災活動がより一層とめられています。山形大学エクステンションサービス推進本部と災害環境科学研究センターでは、地域の防災力向上を目的とした社会人向けセミナーを開講します。オンデマンド講座で専門性に基づく最先端の災害発生メカニズムや防災の心構え、加工食品の活用についての理解を深めた後、体験型の避難所設営ワークショップを行うことで、実践的な地域防災力の構築を目指します。地域の防災について、山形大学と一緒に考えてみませんか。

講座

オンライン配信

全4回

2023年11月配信

WS

ワークショップ

12/9 土

13:00 ~ 16:10

オンライン講座

オンデマンド配信

※各回45分の講座です（11/1～12/15配信予定）

第1回 山形県の活断層と地震活動

第2回 山形県の水害・土砂災害 ：令和4年の豪雨災害を例に

◆講師 | 本山功 教授（理学部 主担当 / 専門 地質学・古生物学）

第3回 身近な災害への備え

◆講師 | 石垣和恵 准教授（地域教育文化学部 主担当 / 専門 家庭科教育）

Zoomによるリアルタイムオンライン配信

11/16（木）18:00～19:00（見逃し配信あり）

第4回 災害時における加工食品の活用

◆講師 | 大森桂 教授（地域教育文化学部 主担当 / 専門 食教育）
一般社団法人 日本即席食品工業協会

対象

- ◎防災・減災に関心がある市民の方
- ◎自治会などの避難所運営担当者の方
- ◎山形県防災士養成研修講座受講者ならびに修了者の方

ワークショップ

日時 | 12月9日（土）13:00～16:10
会場 | 山形大学小白川キャンパス 第2体育館

13:00～13:50 避難所開設と運営協力

◆講師 | 熊谷誠 講師（地域教育文化学部 主担当）
（専門 地理学、社会安全システム科学、防災教育）

14:00～15:20 避難所開設と運営体制

15:30～16:10 避難所体験振り返りWS

◆講師 | 石垣和恵 准教授 / 熊谷誠 講師

受講料

4,000 円 ※支払手数料別
※講座受講料&WS参加費

定員

20 名（先着順）

申込方法

エクステンションサービス推進本部のホームページからお申込みください（定員になり次第終了）

▶▶ <https://www.y-ex.jp/>



主催



山形大学災害環境科学研究センター

YEX

Yamagata University
Extension service
organization

後援

山形県
山形市

協力



あるとホッ、
知るとホッ。
一般社団法人 日本即席食品工業協会

DEWA
SHIKI

株式会社 出羽紙器製作所



オンライン講座

第1回 山形県の活断層と地震活動

2019年6月に山形県沖の日本海で地震が発生し、鶴岡市で震度6弱の揺れが観測されました。このほかにも山形県内には多数の活断層が存在し、それらは東北地方で最も発生確率が高いとされています。身近な地震のリスクについて解説します。



第2回 山形県の水害・土砂災害 ：令和4年の豪雨災害を例に

山形県南部における令和4年8月豪雨は、線状降水帯の発生や、警戒レベル5の大雨特別警報の発令など、山形県民が初めて経験する記録的なものとなりました。飯豊町における災害の特徴と原因や対策について解説します。



第3回 身近な災害への備え

自然災害発生前に備えておく良いことを物心両面から解説します。備えの基本とされる非常持ち出し袋の目的とその内容の検討や、被災時の避難所生活に向けて今から検討すべきことなどを一緒に考えましょう。



第4回 災害時における加工食品の活用

被災時には、公的支援だけでなく、民間企業からの支援も重要な役割を担っています。災害時に食品企業はどのような支援活動を行っているのかをお聞きし、今後、産官学の連携によりどのような支援が有効か意見交換をします。また、災害時の加工食品の活用のポイント等をお聞きします。



ワークショップ

日時 | 12月9日(土) 13:00～16:10

会場 | 山形大学小白川キャンパス 第2体育館



13:00-13:50

避難所開設と運営協力

災害発生時に開設される避難所についてその開設や運営時の留意点、そして運営主体に関する基本的な知識について最近の災害での事例を踏まえながら学んでいきます。

14:00-15:20

避難所開設と運営体制

受講者が高齢者や妊婦、幼児などの多様な立場の避難者に扮して、受付から段ボールベッドと簡易トイレ組み立て、食料配給、就寝、翌朝の食事の準備などを時系列で体験します。

15:30-16:10

避難所体験振り返りWS

避難所開設・運営体験活動の感想を交流したり、受講者が暮らす地域の防災対策などを情報交換したりします。また、先進地域の防災対策をご紹介します。



問い合わせ

山形大学エクステンションサービス推進本部

☎ 023-628-4779

✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp